

国分寺市社会福祉だより
2018年9月15日 第217号



ふくし

COUNCIL OF SOCIAL WELFARE KOKUBUNJI

おかげさまで
50周年を迎えました。
詳しくは4～5ページを
ご覧ください。

「平成30年7月豪雨災害」により被災された皆様へ
この度「平成30年7月豪雨災害」により亡くなられた方々に心よりご冥福をお祈りいたします。
また、被害を受けられた皆様へお見舞い申し上げます。

お互いに顔の見える関係づくり ～災害に備えておきたいもの～

2011年(平成23年)に発生した「東日本大震災」から7年が経過し、今回の「平成30年7月豪雨災害」など、その間にも多くの災害(地震、水害、雪害など)が発生しました。
国分寺市では、このような災害が発生した場合、国分寺市との協定により本会(国分寺市社協)が「災害ボランティアセンター」を設置し、災害による被災者ニーズを把握し、市内外からのボランティアを受け入れ、様々な支援活動を行います(詳しくは6Pをご覧ください)。
また、本会では日頃から顔の見える関係づくりをすすめていますが、こうした「日頃から顔の見える関係」が災害時においても「お互いに支え助け合う地域」につながる、ひとつの「備え」と考えています。
1人ひとりの日頃の備えによって、被害を減らすことが可能です。
「自分で」「家族で」「地域で」できることを考え、いつ起こるかわからない災害に備えておきましょう。



災害ボランティアセンター運営時を想定した訓練

災害に備えておきたいもの チェックリスト

- 貴重品(現金、通帳、印鑑、健康保険証)
- 情報収集用品(ラジオ、携帯充電器)
- 食料(水・非常食)
- 便利品(ヘルメット、懐中電灯、簡易トイレ)
- 救急用品(救急セット、常備薬、おくすり手帳)
- 衛生用品(ウエットティッシュ、粉ミルク、生理用品)



備えに正解はありません。
自分や家族の状況に応じて必要なものを選ぶことが大切です。
あなたなら、これ以外に何を備えておきますか？



「平成30年7月豪雨災害義援金」の街頭募金のご報告とお礼

7月13日(金)午後5時～7時(国立駅は7時～8時)に国分寺市と本会で「平成30年7月豪雨災害義援金」の呼びかけを行いました。
JR線国分寺駅・西国分寺駅・国立駅と西武国分寺線恋ヶ窪駅の4駅で実施し、合計1,409,799円となりました。皆様からお預かりした義援金は、中央共同募金会を通して被災地へ送金いたしました。
皆様の温かいお気持ちに心より感謝いたします。ご協力ありがとうございました。
社協では引き続き、「平成30年7月豪雨災害義援金」および「平成30年大阪府北部地震義援金」を受け付けています。(平成30年9月28日まで。延長の可能性あり)ご支援ご協力よろしく願いいたします。



地域で集めて地域で使う

赤い羽根共同募金運動スタート!

～じぶんの町を良くするしくみ～



今年も10月1日から、赤い羽根共同募金運動が始まります。
皆様から寄せられた募金は、国分寺市内の福祉施設や関係団体の支援、国分寺市社協の地域福祉活動等に幅広く活用されるほか、大規模な災害が起こった際の災害ボランティアセンター活動支援等、被災地支援にも大きく役立っています。

●平成30年度 赤い羽根共同募金 街頭募金実施予定			
日程	団体名	実施場所	時間
10月 1日(月)	国分寺地区協力会(平成29年度配分受配団体)	国分寺駅	16:00～18:00
10月 7日(日)	ボーイスカウト国分寺第1団	国分寺駅	10:00～14:00
10月 7日(日)	ボーイスカウト国分寺第2団	西国分寺駅・国立駅	10:00～12:00
10月20日(土)	国分寺市軟式野球連盟少年の部	国分寺駅・西国分寺駅・国立駅	9:00～12:00
11月11日(日)	ガールスカウト東京都第97団	国分寺駅	10:00～12:00

●募金へのご協力は
募金は、自治会・町内会、市内の小学校・中学校の他、市内福祉施設等に設置していただいた募金箱を通じて等、幅広くご協力いただいております。また、上記の日程で街頭募金も実施予定です。社協の窓口でも直接受け付けております。
＊詳しい内容は本会ホームページをご覧ください。

万葉植物園だより

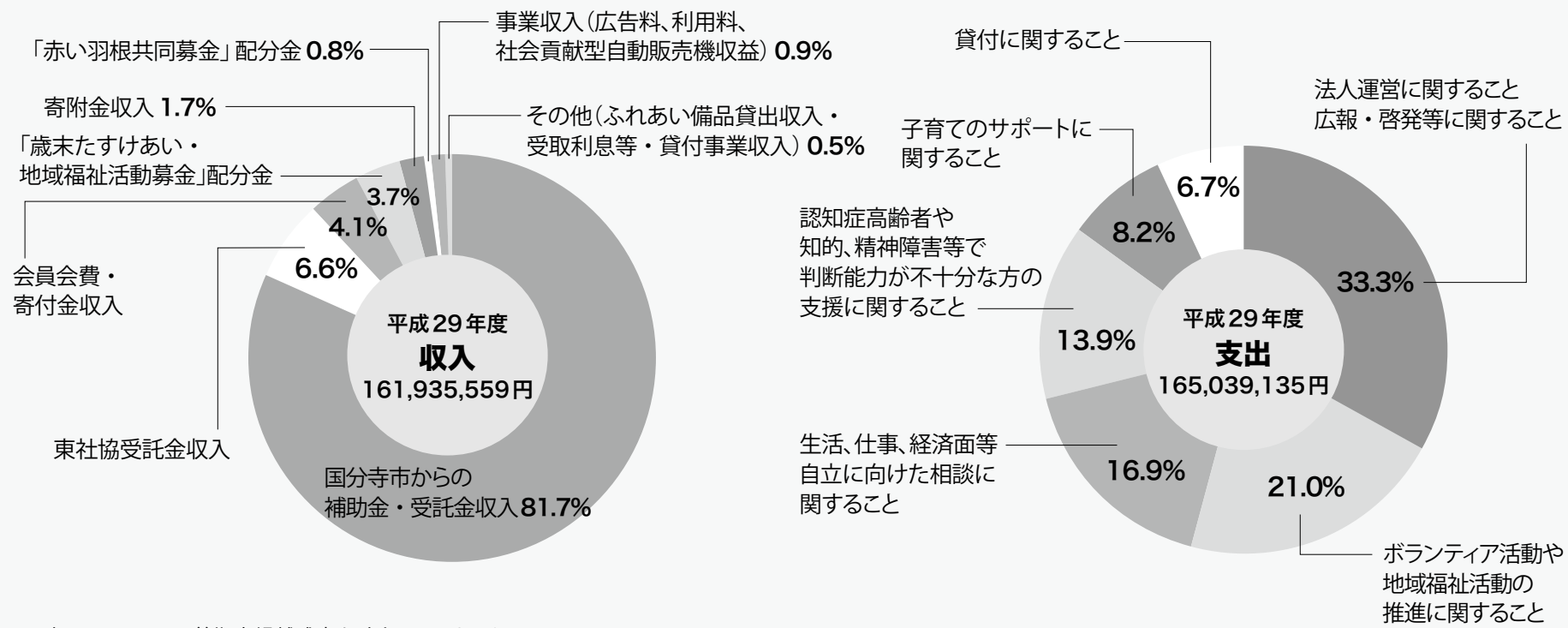
あさがお(ほ)

「あさがおは朝露を浴びて咲くというが、夕方こそ一層美しく咲く」と詠まれているとおり、万葉集の中の「あさがお」はききょう。他にむくげ、ひるがお等を指すとも言われております(諸説あり)。
この写真は「むくげ」です。むくげは、朝開いて、夕方にはしぼんでしまう一日花ですが、夏から秋にかけて次々と花を咲かせるため、長く楽しむことができます。
「万葉植物園」は西元町の武蔵国分寺境内にあります。

朝露負ひて咲くといへど
夕陰にこそ咲きまざりけれ
(巻一〇の二一〇四)



国分寺市社会福祉協議会 平成29年度決算報告



*収入については、前期末繰越残高を計上していません。

*詳細は本会ホームページ(www.ko-shakyo.or.jp/report/)をご覧ください。また事務局窓口でも「平成29年度事業報告書・決算報告書」を配布しています。

あたたかいご寄附ありがとうございます

(平成30年4月1日から平成30年7月31日まで)

みんなで歌う会 歌は虹の架け橋様	10,000円
国分寺第一小学校 卒業を祝う会様	635円
社会福祉法人浴光会 サンライト様	17,200円
社会福祉法人浴光会 あじさい苑様	25,100円
国分寺市五郎公民館 ジョイントコンサート実行委員会様	2,320円
万葉花まつり実行委員会様	3,000円
ルネサスグループ労働組合連合会 武蔵地区支部様	30,000円
フレンド・モーリー 代表 池谷美代様 (バザーの売上の一部を寄附)	20,000円
グリークラブ「湧水」様	71,866円
並木公民館 農業体験講座様	5,000円
国際ソロプチミスト国分寺様	30,000円
東京土建一般労働組合小金井国分寺支部様	90,865円
アマネシ酒店様(ふれあい募金箱)	10,667円
匿名(3件)	53,179円
第一生命立川支社様	物品寄附(車椅子1台)
匿名(1件)	物品寄附(記念切手)



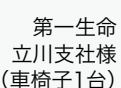
グリークラブ
「湧水」様



国際ソロプチミスト国分寺様



ルネサスグループ
労働組合連合会
武蔵地区支部様



第一生命
立川支社様
(車椅子1台)



「平成30年度第2回援助会員講習会」受講者募集

地域の子育てを応援するファミリー・サポート・センターの援助会員として、活動してみませんか?「病院へ行きたいけど、子どもを見ていて欲しい」「ちょっとだけリフレッシュしたい」などの子育て中のお父さん、お母さんを助けける仲間になってください! この活動は有償活動です。

場 国分寺市立cocobunji プラザ
リオンホールB

日 11月19日(月) 午前9時～午後3時
11月20日(火)・21日(水)・22日(木)
午前10時～午後3時(全4日間)

新規利用会員登録は随時募集しています。
詳しくはセンターまでお問い合わせください。

問 国分寺市ファミリー・サポート・センター TEL: 042-300-6061



ファミリー

平成30年度「会員会費」中間報告とお礼

8月20日現在：総額5,625,036円

7/1～7/31の増強月間を中心に、たくさんのご協力をありがとうございました。会員会費は年間を通して受け付けております。引き続きどうぞよろしく願いいたします。

「はり・灸・マッサージ治療券」のご案内

当協議会では、高齢者の健康維持と増進、経済的負担の軽減を目的として、はり・灸・マッサージ治療券の支給を行っております。対象条件・民生委員の調査等がありますので、詳しくは総務係までお問い合わせください。

問 総務係 TEL: 042-324-8311

美術・骨董品買い取ります

◎出張・鑑定無料。お気軽にご相談ください。
◎断捨離、終活のお手伝い承ります。
フリーダイヤル

0120-12-6060

国立市 西2-31-18 ☎ 042-576-5753
立川・国立古物商防犯協力会 最高顧問

古美術 中央堂

国立 中央堂 検索

「平成30年度 赤い羽根共同募金 地域配分」申請団体を募集!

ご希望の団体は、本会ホームページを参照の上、
11月15日(木)までに申請してください。

【配分申請額】20万円以内(総事業費の75%以内)

【申請受付】東京都共同募金会国分寺地区配分推せん委員会
(国分寺市社会福祉協議会内042-324-8311)

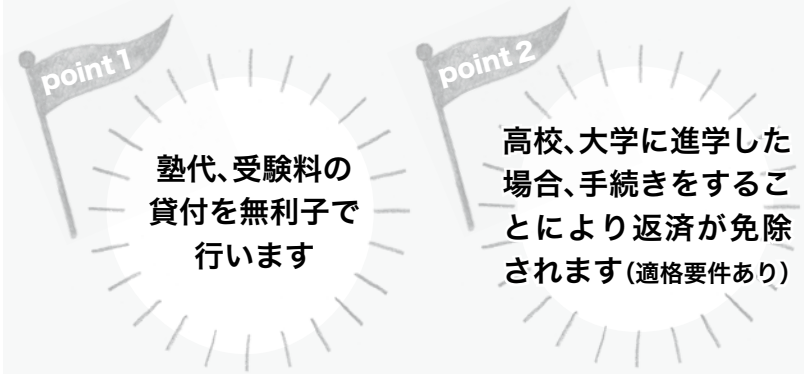
受験生チャレンジ支援貸付

今年度も受験生チャレンジ支援貸付を行います!

受験生チャレンジ支援貸付とは…

一定所得以下(収入要件ありその他にも対象要件あり)の世帯の中3生、高3生、それに準じる20歳未満の方を対象に、学習塾・受験料を支援することを目的とした貸付金です。

申請締切日：平成31年1月25日(金)



貸付資金の内容

◇高校受験：・塾代…上限200,000円
・受験料…上限27,400円

(一度の申請で、1校あたり23,000円を上限に、4校分まで貸付可能)

◇大学受験：・塾代…上限200,000円
・受験料…上限80,000円。回数や1回あたりの上限の定めはなし。

※塾代は、高校・大学受験いずれも、該当される学年の4月1日から合格月までの受講料です。
※ご来所の際は、事前に必ず下記へご予約をお願いいたします。

まずはお早めにご連絡、ご相談ください!

☎042-324-8311

受験生チャレンジ資金担当

月曜～金曜 9:00～17:00(土日祝日除く)

*対象要件の詳細は、国分寺社会福祉協議会のHPでもご覧いただけます。

国分寺市社会福祉協議会

URL http://www.ko-shakyo.or.jp



Local information

地域情報コーナー(国分寺市社協後援イベント)

▶障がい者支援のしくみを活かして豊かな人生を!

手をつなぐ親の会講演会

内 知的障がいのある人に必要な最新の制度を、とてもわかりやすく講演!ご家族や支援職員の皆様におすすめ。

日 9月28日(金)10時～12時 **会** 国分寺労政会館(南町3-22-10)

問 申 要予約 国分寺市手をつなぐ親の会(平日10時～15時)

☎042-325-9110

▶「笑いと歌の会」赤い羽根共同募金会助成事業

内 7回目の開催。落語：春風亭柏枝と東経大落研学生。歌声：ささいはるみと仲間。遠藤征志ピアノ演奏。

日 9月28日(金)13時半～ **会** 国分寺市立いずみホール **費** 100円

問 国分寺難病の会

☎090-8043-7434 Eメール emiko_ina7@ybb.ne.jp

▶ボランティア養成講座

内 ボランティア活動に関心のある方、人の役に立ちながら、自身の新しいふれあいや生きがいをみつけてみませんか。

日 11月7、14、21、28日 毎水曜10時～12時(全日でなくても可)

会 至誠キートンホーム(立川市幸町4-14-1)

問 申 至誠キートンホーム ボランティア担当 川井(042-538-2323)

▶第32回精神保健福祉講座～精神保健福祉の黎明期～

内 差別なく暮らせる地域作りのため、ドキュメンタリー映画「夜明け前」と、きょうされん藤井克徳氏の講演を行う。

日 11月18日(日)13時50分～

会 国分寺市本多公民館2階ホール **費** 500円

問 申 要予約：はらからの家福祉会(主催) 毛塚(042-323-5637)

秋期「ゲートボール初心者講習会」参加者募集

適度な運動量と頭脳プレーは健康保持と老化抑制に最適なスポーツです。ふるってご応募ください。

対 国分寺市民・在勤の方

日 平成30年10月6日～12月8日の毎週土曜日
(全10回)午前9時～12時

場 ①新町ゲートボール場 ②西元町ゲートボール場

【指導方法】国分寺市ゲートボール連盟が担当(練習用具一式連盟にて準備)

申 住所・氏名・年齢・電話番号・希望会場を明記したものを、9月28日(金)までに、電話またはFAXで社協までお申し込みください。

問 TEL042-324-8311 FAX042-324-8722

国分寺市社会福祉協議会 法人化50周年 民生委員制度創設100周年記念式典を開催しました！

平成30年7月1日(日)午後1時より、国分寺市立いずみホールを会場に「国分寺市社会福祉協議会法人化50周年・民生委員制度創設100周年記念式典」を、国分寺市民生委員・児童委員協議会、国分寺市と共催で開催しました。当日は、梅雨明けの猛暑の中、いずみホールは満席、予備のBホールにも約40名のお客様が入るほど数多くの方々のご来場をいただきました。誠にありがとうございました。



北原社協会長



星野社協名誉会長



内藤民協会長



井澤国分寺市長

第1部の式典は、主催者挨拶として、本会の北原輝久会長と星野亮雅名誉会長、さらに国分寺市民生委員・児童委員協議会の内藤孝雄代表会長が挨拶いたしました。続いて、ご来賓挨拶として国分寺市長・井澤邦夫様、国分寺市議会議長・木村徳様、さらに、東京都社会福祉協議会副会長・横山宏様、東京都民生委員児童委員連合会副会長・福本行廣様、東京都共同募金会常任理事・加納高仁様より、ご祝辞をいただきました。井澤国分寺市長は本来であれば主催者挨拶としていただくところですが、たっただのご希望で、来賓として「おめでとう！」という言葉をいただきました。ありがとうございました。



表彰状・感謝状の贈呈



社協新マスコットキャラクター発表



社協・民協の活動紹介

その後、長年国分寺の地域福祉推進にご尽力いただきました196の団体や個人の皆様へ、感謝状ならびに表彰状を贈呈いたしました。そして、第1部のクライマックスとして、本会法人化50周年として一般公募いたしましたマスコットキャラクターを発表いたしました。優秀賞5点の発表に引き続き、最優秀賞には作品名「ふくすけ」(作者：岸田悠花さん)が受賞されました。岸田さんには壇上において、北原会長より賞状と副賞をお贈りいたしました。おめでとうございます！休憩時間をはさんで、「社協法人化50周年」と「民生委員制度100周年」を、ご来場の皆様にスライドでご覧いただきました。

第2部では、国分寺市内在住でご夫婦ともに東京藝術大卒の村越大春さん、村越敦子さんによる記念リサイタルです。ピアノの伴奏は鈴木真貴子さんでした。



テノール 村越大春さん



ソプラノ 村越敦子さん



ピアノ 鈴木真貴子さん



<リサイタル風景>

お二人の素晴らしい歌声にお越しいただいた皆様も酔いしれた後、いよいよフィナーレを迎えます。ここから、国分寺市民生委員・児童委員協議会の合唱団「ル・リヤン」に本会役員、さらに市職員も加わって「見上げてごらん夜の星を」を熱唱！合唱の指揮は進美沙子さん、ピアノは成井木綿子さんです。そして、ラストを飾ったのはオペラ椿姫から「乾杯の歌」。村越ご夫妻に合唱団のコーラス、ホッチとミンジーも参加しての大合唱となりました。最後に、本会鈴木副会長よりお礼の言葉を申し上げ、閉会となりました。国分寺市社会福祉協議会は、今回一緒させていただいた国分寺市民生委員・児童委員協議会、そして国分寺市とともに、国分寺の地域福祉推進に邁進してまいります。今後とも、皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



国分寺市民生委員・児童委員協議会



合唱団「ル・リヤン」



全員で大合唱♪

こんにちは「ふくすけ」です！！

新たなスタートを歩み出す本会が、さらに地域の皆さんに親しみをもってもらえるようにと「ふれあい」「支え合い」「国分寺」をイメージしたキャラクターを公募し、156点の応募をいただきました。ありがとうございました。厳正なる審査の結果、第一次選考で20作品が選ばれました。さらに市民投票の結果をふまえた最終選考で、岸田悠花さんの作品「ふくすけ」をキャラクターデザインとして採用しました。



デザイン：歌工房

～プロフィール～

【おたんじょう日】 7月1日

【名前】 ふくすけ(国分寺の花「サツキ」の妖精)

【キャラクターに込められた思い】

- ①みんなの幸せ(幸福)のために地域でのたすけあいを応援します。
- ②頭の笠は日本のおとぎ話「笠地蔵(かさじぞう)」のような、やさしさがみんなに伝わるようにという願いが込められています。

【性格】 やさしくておだやか だけど・・・ちょっとおせっかい。

【好きな食べ物】 国分寺でとれた野菜(こくべじ)。はちみつ大好き！

【特技】 みんなに幸せをふりまくこと

厳正なる審査の結果、最優秀賞(1点)、優秀賞(5点)が選ばれました。

最優秀賞



ふくすけ



ふくにゃん



ふくせみくん



ふくびい



なな坊



シャきよ〜ん

優秀賞(5点)

国分寺市で災害が起きた時

「国分寺市災害ボランティアセンター」を設置します。

国分寺市社協は平成18年度に国分寺市と「災害時におけるボランティア活動に関する協定」を締結し、国分寺市内で震度5弱以上の地震および甚大な風水害による災害が発生した時に、円滑なボランティア活動の推進を目的として、「国分寺市災害ボランティアセンター」を設置します。

災害ボランティアセンターとは？

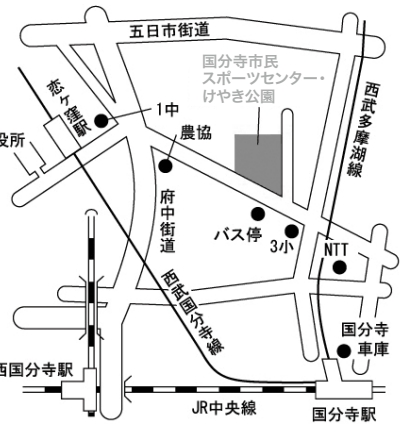
被災者から出されているニーズ(要望)と活動を行うボランティアのマッチング(調整・派遣)を行います。



設置場所

国分寺市民スポーツセンター・けやき公園
(小平市上水本町6-22-1)

倉庫の一部を確保し、災害ボランティアセンターで使用が想定される機材の一部を設置しています。同施設が災害で被災し設置が困難な場合は、国分寺市がかわりの場所を確保します。



機能と活動の流れ



他地域で災害が起きた時 私たちに出来ること

被災地に行ってボランティア活動をする

被災地に行く前に

1. 情報収集

被災地に行く前にならず最新の情報を収集しましょう。
※現地への電話での問合せはなるべく控え、WEBを中心に情報収集します。
①被害状況の確認 ②ボランティア受入れ内容と条件の確認
③交通・道路情報、宿泊場所の確認 ④二次災害の危険性の確認

2. 服装や持ち物の準備

災害の種類や活動内容によって、持ち物は変わります。

3. ボランティア保険(天災コース)への加入

地震や噴火、津波等によるけがは「天災コース」に加入する必要があります。

(ボランティア保険加入場所：社協事務局・ボランティア活動センターこくぶんじ)

国分寺で支援活動をする

○寄付活動

・義援金(被災された方々に直接届けられます)
・支援金(被災地で活動を行うボランティア団体等の支援に役立てられます)
○被災地の物品を買う
・被災地の特産品や製品を購入する
・被災者が作った手作り品等を購入する

○物資の送付

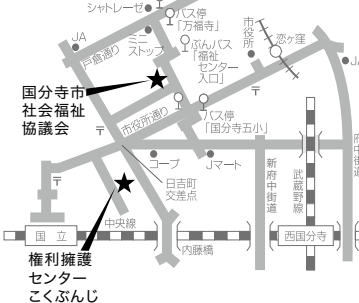
・被災地では物資送付はとても重要な支援です。しかし、送付の内容や方法によっては被災地の負担になってしまいます。物資送付には被災地の情報収集をし、配慮が必要となります。

被災地で活動の心構えや被災地で行われる主なボランティア活動等については下記を参照ください。

参考
○全国社会福祉協議会 <https://www.saigaivc.com/>
○全国災害ボランティア支援団体ネットワーク <http://jvoaid.jp/>
○東京ボランティア・市民活動センター <https://www.tvac.or.jp/>
「ボランティアのみなさんへ」※災害ボランティアを行う際の注意点などが掲載されています。
<https://www.saigaivc.com/volunteers/>



今回は11月15日(木)発行予定です！



社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会

〒185-0003
東京都国分寺市戸倉4-14 国分寺市立福祉センター内
<http://www.ko-shakyo.or.jp>

● 総務係
TEL:042-324-8311 FAX:042-324-8722
開所時間 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時
Email / info@ko-shakyo.or.jp

● 自立生活サポートセンターこくぶんじ
TEL:042-324-8311 FAX:042-324-8722
開所時間 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時

● 国分寺市ファミリー・サポート・センター
TEL:042-300-6061 FAX:042-300-6062
開所時間 月曜日～土曜日 午前9時～午後5時
国分寺市ファミサポ

権利擁護センター こくぶんじ

〒185-0032 東京都国分寺市市吉町3-29-24
TEL：042-580-0570 / FAX：042-576-7081
開館時間 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時
Email / soudan@ko-shakyo.or.jp

KOKUBUNJI VOLUNTARY ACTION CENTER NEWS

「高齢者の見守り」って?!

「高齢者の見守り」とひとことで言っても、市内には様々な「見守り」があります。
東京都福祉保健局でまとめた「住民の皆さんのための 高齢者等の見守りガイドブック(第3版)」では、下記のように3つの種類に分かれると示しています。
当センターで受託している「高齢者見守り訪問事業」を含め、何がどの部分に当てはまるのか見てみましょう。



地域住民の皆さんや民間業者など、地域の方々が日々の生活や業務の中で緩やかに見守る活動です。

例)・散歩や買い物の際にさりげなく気に留める。
⇒郵便受けがいっぱい、昼間でも電気がついたまま・・・等

・行政と協定を結んだ、郵便局や新聞配達などの業者が日常業務の中で行う見守り。

・サロンやボランティア活動など、地域の活動に参加することにより実現する見守り・・・等

定期的な安否確認や声掛けが必要な人に対して、役割を決めて行う見守りです。

※当センターで受託している「高齢者見守り訪問事業」(※1)もここに入ります。

例)・民生児童委員や住民ボランティアによる1対1の見守り

・老人クラブの友愛訪問活動

・自治会町内会や団地などで、担当を決めて見守る活動。等

① 緩やかな見守り

② 担当による見守り

③ 専門的な見守り

認知症や、対応拒否、家族による虐待、困難な課題を抱えているなど、専門的な知識・技術が必要な見守りです。

例)・地域包括支援センター(高齢者に関する地域の相談窓口)
・高齢者見守り相談窓口(在宅高齢者の生活実態把握や、地域の組織や住民と連携した高齢者見守りの実施、等)

※国分寺市には、地域包括支援センターが6ヵ所あり、全てのセンターに高齢者見守り相談窓口が併設されています。

※1「高齢者見守り訪問事業」とは・・・

国分寺市内にお住まいの65歳以上のひとり暮らし高齢者、高齢者のみの世帯、日中独居の方等を対象に、見守りサポーター(ボランティア)が家庭を訪問し、高齢者の安否確認や、生活状況の把握するとともに、日常生活上の事故の予防を図ることを目的として、平成11年より国分寺市から受託している事業です。
利用時間は、利用者の希望に応じて変わりますが、週1回、1時間程度が目安となっています。

活動内容は、お話し相手の他、お一人ではちょっと不安な散歩や買い物の付き添い、囲碁や将棋、折り紙等の趣味のお相手、一緒にテレビを見たり歌を歌ったりと、なるべくご希望に沿った内容を、ボランティアでできる範囲でお手伝いをしています。
本事業をご利用になりたい方、また、見守りサポーターとして一緒に活動したい方は、詳細をご説明いたしますので、ボランティア活動センターまでお気軽にお問合せください。

ボランティア活動センター こくぶんじ

〒185-0022 東京都国分寺市市元町3-17-2
TEL：042-300-6363 / FAX：042-300-6365
開館時間 月曜日～土曜日 午前9時～午後5時
Email / center@ko-shakyo.or.jp
ボランティア活動センター HP：<http://www.ko-shakyo.or.jp/vc/>
ボラセンブログ：<http://blog.canpan.info/kokubunjvc/>

運営委員会ニュース

今年2月に開催したシンポジウムに登壇した中学生と、牽引役として活躍した東京経済大学ボランティアサークル Clover のメンバーとの『振り返り会』を、6月9日(土)に行いました。このような取り組みは、平成26年度より開催しているシンポジウムでは『初!』でした。
当日は、全員とはいきませんが、中学生7名、大学生5名が参加。シンポジウムに参加してみての感想や苦労したことなど、「終わった今だから言える!」貴重な話をたくさん聞くことができました。また Clover のメンバーも、自分たちが関わった以上に中学生がいろいろなことに取り組んでいたことが分かり、感心&感動していました。
事前準備会で受検した「ジュニア防災検定」についても、改めて防災や災害について考えたり、知る機会になったとの感想がありました。
部活や生徒会活動など何かと忙しい中学生ですが、その合間を縫ってシンポジウムに取り組んでくれたこと、そしてそれを後輩にも引き継いでいきたいという心強い言葉もあり、一つの事業を終えた後に振り返ることの大切さを痛感したと共に、このシンポジウムを経験してくれた中学生や大学生の、今後の活躍が楽しみにになりました。



今年度もやります!『シンポジウム』

現在、運営委員会では、今年度(平成31年3月3日(日)予定)のシンポジウム開催に向けて思案・企画中!
詳しくは、11月15日発行のこの紙面でお知らせしますので、楽しみにお待ちください!

お詫び(運営委員会ニュース)

前号(5月15日発行)8ページに掲載いたしました『運営委員会ニュース』にて、新運営委員の紹介欄に記載漏れがありました。記載漏れの内容は下記のとおりです。

No.	氏名	所属団体等
15	熊谷 紀良	東京ボランティア・市民活動センター

大変失礼いたしましたことを、ここに深くお詫び申し上げます。



新規車いすステーション開設
《社会福祉法人 万葉の里 KOCO・ジャム》

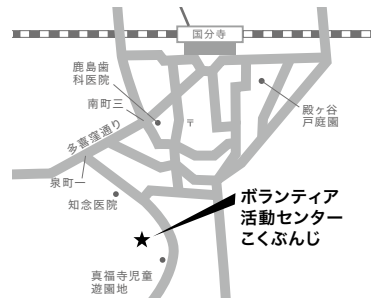
場 東戸倉 2-7-26

問 042-312-2728

日 貸出可能日時：月曜～金曜
9:00～17:30

休 土日

※デイサービスらびっとは6月13日(水)をもちまして閉所しました。
ご協力ありがとうございました。



ボラセンスタッフより

まだまだ暑い日々が続きますね。
ボラセンに涼みがたら地域の情報を仕入れに遊びにきてください!
職員一同お待ちしております♪



ボランティア活動センター
こくぶんじ

ボランティア活動センター こくぶんじだより

KOKUBUNJI VOLUNTARY ACTION CENTER NEWS

インターネットで検索

こくぶんじ ボラセン



ここねっと特集！

ここねっとを立ち上げた時から継続している活動

ここねっとナイン（九小地区）

地域交流を目的に、メンバーが企画したイベントを行っています。今年の5月に行われたイベントでは、災害時に避難所で気軽にできる体操を先生に教わり、子ども連れから高齢者までたくさんの方が参加され大盛況でした！



サロン・ブルーベリー（五小地区）

『お互いに支え合い、助け合う国分寺をめざして』というスローガンのもとに、月に1回お茶を飲みながら楽しくおしゃべりしています。回を重ねるごとに参加者も増えており、いつも大賑わいのサロンです。



ケアホームひかり利用者との 地域の見守り活動（二小地区）

二小地区にある障がい者施設の利用者さんと一緒に、2010年から週に1回、夕方の地域見守り活動をしていました。今年度より、二小に登校する児童達に、校門の前で挨拶や見守りをする活動にシフトチェンジしました！地域の方に施設を理解してもらおう一助にもなっています。



チャレンジ中！ 居場所づくり

『イエノウエノここねっと』（七小地区）

高齢者や子育て中の親子など、年代を問わず地域の中に入りづらいと感じていたり、決まった活動にはあまり興味はないけれど、誰とも交流がないことは不安と感じている人たち向けに比較的コミュニケーションがとりやすい「食」を通じて気軽に立ち寄れる居場所作りをしました！今回(6/27開催)は、高齢者見守り相談窓口ほんだで行われている『わが町語ろう会』に来た方に声をかけ、イエノウエノカフェにご協力いただきワンコインランチを開催しました。今後も継続して開催を検討中です♪



『夏休みだよ！ボラBase』（一小地区）

小中学生の長期休み(夏休み)の家での過ごし方は、特に共働き世帯では大きな課題となっています。長い時間子どもだけで留守番をさせるのも気がかりの1つです。そこで、ボランティア活動センター2階の会議室を利用し、一小地区の地域の方や親御さん、学生ボランティアの協力のもと、子どもたちが気軽に立ち寄り、宿題などをしながら安心して過ごせる居場所として10日間お試し実施しました！冬休みも実施を検討中です♪



その他

ここねっと 地域支え合い活動『黄色の腕章』（市内全域）

- ・『黄色の腕章』をつけて『できる時にできる範囲で』を合言葉に地域の見守りを行う活動です。強制的な活動ではなく、一人でも、いつでも、活動を始めることができます。
- ・老人会など個別相談にも対応し、一緒に解決策を考えています！



ボランティア活動ガイドブック

お待たせいたしました！今年も『ボランティア活動ガイドブック2018 ようこそ！ボランティアの家へ』が、完成いたしました！！昨年度よりもさらに掲載団体が増え、見ごたえのある内容となっています。「地域や社会のために自分を活かして何かを始めたいという方」、「ボランティアにご興味のある方」、「イベントボランティアを呼びたい団体」などに役立つ情報が掲載されているガイドブックです。ボランティア活動センターこくぶんじ、社会福祉協議会事務局、権利擁護センターこくぶんじの各窓口においてありますので、ぜひご活用ください。



「高齢者見守り講座」開催

～超高齢化社会に向けて その準備、あなたはできていますか？～

2025年には団塊の世代が75歳以上になり、超高齢時代となります。そこで、特に30代から50代の皆さん！親世代が65歳以上となり、元気にしても心配なことが出てくる時期です。そして、いずれは皆さんも高齢者となります。「健康長寿」や「地域の支え合い」は、次の世代への負担を軽くしていくことにもなります。今、できることは何かを一緒に考えてみませんか。年齢を問わずお気軽にご参加ください。

日時 平成30年12月5日(水) 午後6時30分～8時30分

会場 国分寺市立cocobunji プラザ リオンホール
(国分寺市本町3-1-1 cocobunji WEST5階)

内容 第1部 講演「地域のつながりを紡ぐ「見守り」」
講師 武蔵野大学人間科学部社会福祉学科
教授 渡辺 裕一さん

第2部 講師とのトークセッション
※「高齢者見守り訪問事業」の紹介 他

定員 100名(先着順) 費用 無料

申込 9/18(火)よりお電話にて
042-300-6363



「ボランティア活動センターこくぶんじ（ボラセン）」はボランティア活動や市民活動・まちづくりに関する総合の相談窓口・情報の発信・活動の拠点など様々な機能があり、ボランティアをしたい人（団体）として欲しい人（団体）をつなげる働き（コーディネート）をしています。